

目次

1	基本情報	1
1.1	概説	1
1.2	適用製品	1
1.3	警告	2
<hr/>		
2	設置	4
2.1	安全上の注意	4
2.2	設置条件	5
2.2.1	気候条件	5
2.2.2	設置場所の選定	5
2.2.3	勾配の選定	6
2.3	設置方法の紹介	6
2.3.1	ボルト固定方式	7
2.3.2	クランプ固定方式	8
<hr/>		
3	配線と接続	10
<hr/>		
4	メンテナンスと保守	12
<hr/>		
5	電気特性	13
<hr/>		
6	免責宣言	18
<hr/>		
7	お問い合わせ	18
<hr/>		
8	Note	19
<hr/>		

1. 基本情報

1.1 概説

このたびは JinkoSolar 社の太陽電池モジュールをお選びいただき誠にありがとうございます。ご使用前に以下の操作手順をお読みいただき、モジュールの正確な設置を確保し、安定した出力を確保していただくようお願いいたします。

本製品は発電製品であり感電する恐れがありますので、危険を避けるための安全措置を講じていただくようお願いいたします。

1.2 適用製品

本マニュアルは JinkoSolar 製の下記製品に適用されます。

5 インチの単結晶モジュール

JKM210M-72 シリーズ

JKM275M-96 シリーズ

6 インチの単結晶モジュール

JKM270M-60 シリーズ

JKM315M-72 シリーズ

6 インチの多結晶モジュール

JKM265P-60 シリーズ

JKM310P-72 シリーズ

JKM270PP-60 シリーズ

JKM315PP-72 シリーズ

太陽電池モジュールを設置する際は、別途接続する各ユニット(接続箱、パワコン、延長ケーブル等の周辺機器)の最大電流・電圧の範囲内にあることを確認してください。太陽電池モジュールの最大システム電圧は 1000V DC です。

屋根の上に設置する際には、必ず一定防火能力の屋根に置くこと。どんな屋根材料を使用するかについて、現地の関係建築部門に問い合わせた上で決めてください。

太陽電池モジュールは IEC/EN61730-1 のクラス A に準拠しています。(危険電圧 (IEC 61730:DC50V 以上; EN 61730:120V 以上)、危険電力 (240W 以上))

また安全性については EN IEC61730-1 及び EN IEC61730-2 の安全性クラス II を満たしています。

1.3 警告

モジュールが太陽光又はその他の光源に曝されると発電します。モジュールの電気活電部に触れると火災、スパーク、感電などの恐れがありますので、以下の点に注意してください。

- a) 鏡あるいはレンズ等で太陽光を集光して直接太陽電池モジュールに照射しないでください。モジュールの裏側を太陽の下に暴露しないでください。



- b) 太陽電池モジュール前面のカバーガラスはモジュールを保護する効果があり、破損した場合は電気安全上の問題(感電や火災など)があるため、直ちに交換してください。
- c) 屋外の環境条件では、モジュールの最大出力、最大出力動作電圧、最大出力動作電流、開放電圧、短絡電流の値は標準状態に基づくカタログ値と異なります。太陽電池モジュールに接続するケーブルや接続箱、インバータ、ヒューズ等の低格電圧、ケーブルの許容電流、電圧などの仕様値を決定する際には、カタログ値に記載した公称値を参照した上で開放電圧、短絡電流の 1.25 倍にしてください。
- d) 感電や火災のリスクを回避するため、太陽電池モジュールを設置する際には不透明な材料でモジュール表面を覆うことを推奨します。
- e) モジュールの設置作業は、太陽光を隔離するカバーや日よけでの保護の下、モジュールのメンテナンス作業を行うことができる有資格者あるいは専任者が行ってください。
- f) 太陽光発電システムに蓄電池を使う際には、蓄電池メーカーの推奨手順、条件を遵守してください。
- g) モジュールを屋根材や屋根材の一部、及び壁材や壁材の一部として使用しないでください。
- i) モジュールを可燃性ガスの存在する地域に設置しないでください。
- j) モジュールの電気活電部を素手で触らないでください。電気接続する際には適切な安全用具(絶縁具、絶縁手袋など)を使用してください。



- k) 弊社が提供するモジュールの構成部品のいかなる部品を無断で取り除いたり、あるいはモジュールを分解しないでください。
- l) モジュールを設置、配線及び保守の前には、周辺機器を含むすべての設置マニュアルをお読みいただき理解してください。
- n) ケーブルあるいは端子ボックスを引っ張ってモジュールを持ち上げないでください。
- o) 太陽光発電システムは電気設備技術基準に従って接地してください。特に規定がない場合は、国際基準に従ってください。
- p) モジュールが設置場所に納品された後、慎重に開梱してください。
- q) 下図に示すように、モジュールの上に立ったり足をのせることを禁止します。モジュールの出力性能低下の原因となるマイクロクラックを発生させたり、さらには作業者の身を傷つける恐れがあります。



- r) 直列接続する際には、同一寸法のセルで構成されたモジュール同士で接続してください。
- s) 輸送過程において、モジュールへの損傷あるいはセルへの亀裂を与えないように、輸送車やモジュールに大きな衝撃を受けないことを確保してください。
- t) モジュールを持ち運ぶ過程において、モジュールを輸送車、屋根或いは手から地面に落とさないでください。モジュールを構成するセルを破壊する恐れがあります。
- u) モジュール前面のカバーガラスを化学薬品で拭かないでください。
- v) 発電中はモジュール同士を接続しているコネクタを挿したり外したりしないでください。

2. 設置

2.1 安全上の注意

- 設置の際には、安全ヘルメット、安全靴(ゴム底)、絶縁手袋を着用してください。
- 設置する直前までモジュールは梱包された状態で保管してください。
- 設置後はモジュールを触らないでください。モジュール前面のカバーガラス表面やフレームが熱く、火傷や感電の恐れがあります。
- 雨や雪、あるいは風の強い日には設置しないでください。
- 感電のリスクを避けるため、モジュールのコネクタを濡らさないでください。
- 絶縁用具を使用する際には、濡らさないでください。
- 設置する際には、モジュール上にいかなる物も落とさないでください。(例、モジュールあるいはツール)
- 設置場所付近には可燃性ガスが発生しない、あるいは存在しないことを確認してください。
- 完全かつ正確にプラス側コネクタとマイナス側コネクタを挿入してください。すべての接続を確認してください。
コネクタによるバックシートへの傷や衝撃を裂けるためのケーブル補助方法として、相互接続したケーブルはモジュールのフレームに固定してください。
- モジュールが太陽光発電システムと接続されているか否かに関わらず、設置中あるいはモジュールが太陽光に曝されている間は、端子ボックスや相互接続されたケーブル(コネクタ)の終端を触らないでください。
- モジュールのフレームの捻じ曲がり避けるため、モジュールの表面に過度の負荷を加えないでください。
- モジュール内のセル割れや亀裂を避けるため、モジュールの表面や裏面に過度の負荷を当てたり加えたりしないでください。
- 設置中に、モジュールの表面や裏面を拭くために鋭利な物を使用しないでください。モジュールに傷を残す可能性があります。
- モジュールのフレームには穴を開けないでください。
- 屋根の上へ設置する際は、モジュールへの損傷及び作業者の転落を避けるため、設置原則を遵守し、モジュール上に足をのせないでください。

2.2 設置条件

2.2.1 気候条件

- a) 相対湿度: 45%～95%
- b) 設置場所の風/雪の圧力 \leq 5400Pa。
- c) 動作の雰囲気温度: $-40^{\circ}\text{C}(-4^{\circ}\text{F}) \sim 85^{\circ}\text{C} (185^{\circ}\text{F})$

注意: モジュール機械負荷(風と雪の圧力を含む)は設置場所と設置方法に基づくため、機械負荷を算出する際には、お客様の要求に応じて構造計算してください。

2.2.2 設置場所の選定

一般的に、太陽電池モジュールは年間を通して最大の日射量を受ける方位に向け配置してください。北半球ではモジュールを真南へ、南半球ではモジュールを真北へ向け配置してください。方位角が真南方向(あるいは真北)から30度離れる場合、出力に約10%～15%の損失が生じます。方位角が真南方向(あるいは真北)から60度離れる場合、出力に約20%～30%の損失が生じます。

設置場所を選定する際には、当該場所の周辺に存在する木や建物またはその他の障害物がモジュールに対して影を落とす場所を避けてください。太陽電池モジュールにバイパスダイオードを組み込むことで出力損失を最小化しておりますが、モジュールへの影は出力低下の原因になります。

蓄電池システムに太陽電池を利用する際には、システム動作及びお客様の安全性を確保するよう、蓄電池を正しく設置してください。蓄電池メーカーが推奨する設置マニュアル、操作マニュアル及び保守マニュアルに従ってください。一般的に、蓄電池(あるいは蓄電池群)は人間や動物の交通経路から遠く離れて設置されます。蓄電池の正常動作を確保するため、直射日光、雨、雪、塵埃から保護され、風通しの良い場所を選定してください。たいていの蓄電池は充電の際に水素発生による爆発を起こす可能性があるため、蓄電池の周辺で火をつけたり火花を発生させたりしないでください。屋外設置の場合には、特別に設計された良好な絶縁と風通しの良い保管庫に設置する必要はありません。

モジュール水に浸漬したり継続的にスプリンクラーや噴水から水にさらされる場所に設置しないでください。

2.2.3 勾配の選定

太陽電池モジュールの勾配とは、モジュール表面と地面の間の角度(図 1)のことを指します。モジュールが太陽光に対して直面する場合、最大の出力性能を発揮します。

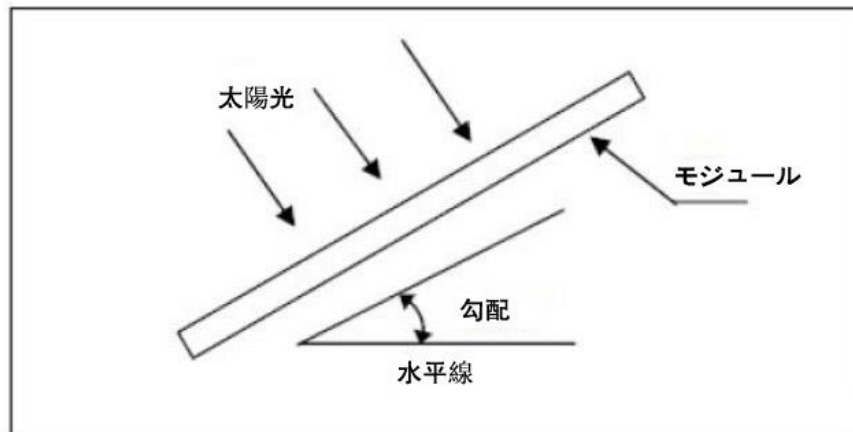


図 1 : モジュール設置の角度

太陽電池モジュールが恒久的な構造物に設置されている独立型の蓄電池システムでは、太陽電池モジュールの傾斜角は季節と日射量に基づき最適化するように選定してください。一般的に、放射照度の低い季節(例えば、冬)のモジュール出力が適切となる傾斜角を選定すれば、それ以外の季節でも1年を通してモジュール出力は適切となります。太陽電池モジュールが恒久的な構造物に設置された系統連携システムも同様に、発電電力量が最大となるようにモジュールを傾斜させる必要があります。

2.3 設置方法の紹介

通常、太陽電池モジュールの設置には下記の設置方法がある。「ボルト固定方式」と「クランプ固定方式」を紹介します。

注意事項:

- 1)ここで紹介する設置方式は参考であり、弊社は架台部材を提供することなく、システム設置会社あるいは鍛錬された専任技術者が責任を持ってシステム設計、システム設置、構造計算及びシステムの安全性を考慮してください。
- 2) 設置前に下記の事項を確認してください。
 - a)モジュールの表面に異物がないか目視チェックすること、もしあれば除去及び清掃すること。
 - b)モジュールの製造番号が正しいかどうかをチェックすること。

2.3.1 ボルト固定方式

ボルトで固定する場合の詳細は図 2 を参照してください。

モジュール毎にフレームには 8 つの 9mm*14mm(長*幅)の設置穴があり、モジュール設置後の耐積雪荷重を考慮し、必ず 8 つの設置穴すべてを使用すること。架台に取り付ける際には、耐腐食性の M8 ネジ及びスプリングワッシャーとワッシャーを使用し、締め付けトルクについては構造計算上における設計値を使用してください。

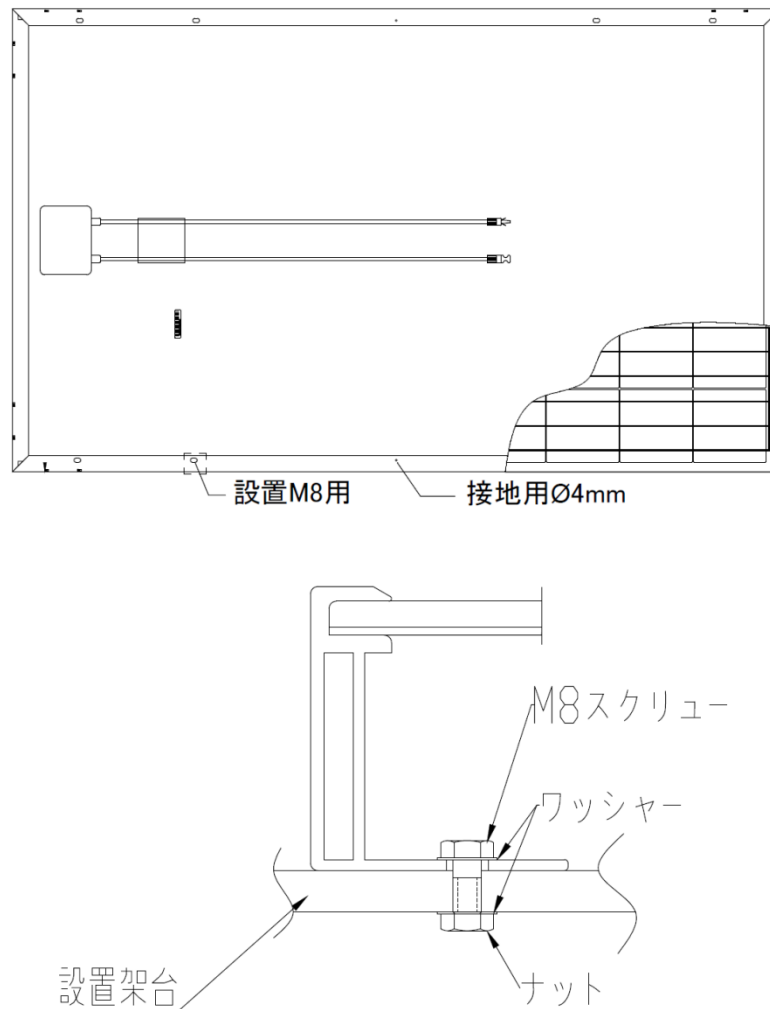


図 2 : ボルト固定方法

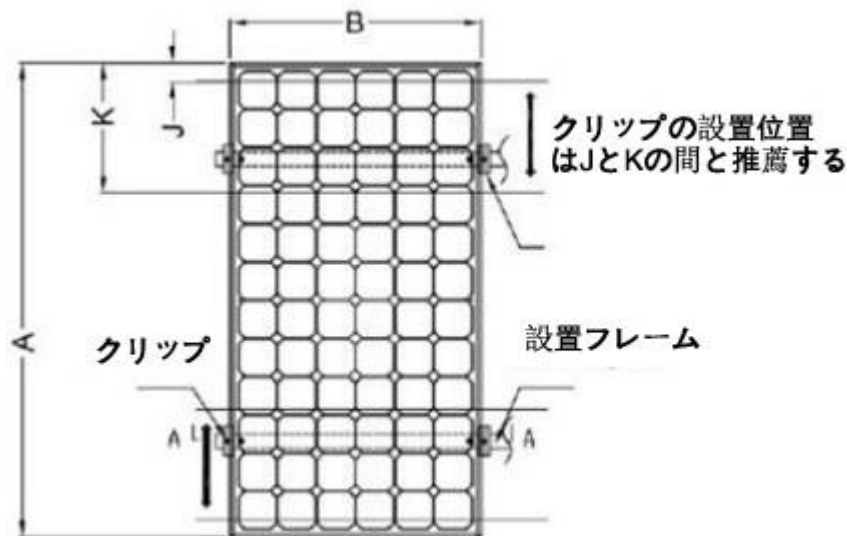
表1 モジュール型式と寸法

モジュール型式	セル種別	セル数	出力(Wp)	寸法(mm)
JKMXXXM-72	5 inch Mono	6*12	190~210Wp	1580*808*35
JKMXXXM-96	5 inch Mono	8*12	255~275Wp	1575*1082*40
JKMXXXM-60	6 inch Mono	6*10	250~270Wp	1650*992*40
JKMXXXP-60	6 inch Poly		250~265Wp	
JKMXXXPP-60			255~270Wp	
JKMXXXM-72	6 inch Mono	6*12	295~315Wp	1956*992*40
JKMXXXP-72	6 inch Poly		290~310Wp	
JKMXXXPP-72			300~315Wp	

2.3.2 クランプ固定方式(長辺)

クランプで固定する場合のモジュール型式毎の詳細は表 2 を参照してください。クランプ固定位置はモジュールの長辺を使用してください。

使用するクランプは、モジュール前面のカバーガラスとの接触やカバーガラス表面への投影を避け、フレームが変形しないようにしてください。どんな状況でもフレームの変更・改善がないことを確保してください。クランプ固定方法を選定する場合、モジュール毎に4つのクランプを使用してください。クランプの個数は設置場所の風速と積雪量によって変わります。5400Pa を超える圧力が加わる場合、モジュールが当該圧力に耐えるよう、別のクランプと架台が必要となります。締め付けトルクについては構造計算上における設計値を使用してください。図 3 に示すように、J の範囲よりも内側、かつ K の範囲よりも外側にクランプを配置します。



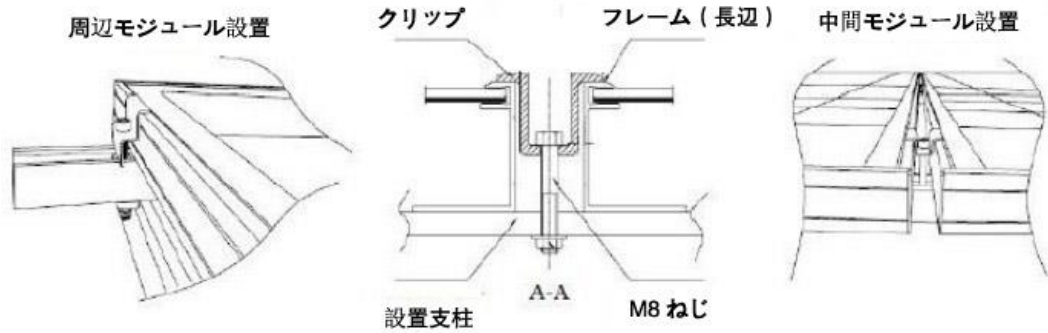


図 3: クランプ固定方法

表2 クランプ固定位置

モジュール型式	セル種別	セル数	出力(Wp)	寸法(mm)		
				A*B	J	K
JKMXXXM-72(35)	5 inch Mono	6*12	190~210	1580*808	300	400
JKMXXXM-96(40)	5 inch Mono	8*12	255~275	1575*1082	280	
JKMXXXM-60(40)	6 inch Mono	6*10	250~270	1650*992		420
JKMXXXP-60(40)	6 inch Poly		250~265			
JKMXXXPP-60(40)			255~270			
JKMXXXM-72(40)	6 inch Mono	6*12	295~315	1956*992		480
JKMXXXP-72(40)	6 inch Poly		290~310			
JKMXXXPP-72(40)			300~315			

3. 配線と接続

- a) 配線と接続の前に、太陽光発電システムの設置マニュアルを詳しくお読みください。システム電力、電流及び電圧などお客様の要求に応じて、太陽電池モジュール同士の直並列接続を行ってください。
- b) 太陽電池モジュールを直列接続する際には、同等の公称最大出力動作電流値を持つモジュール同士で接続してください。最大システム電圧をモジュールの公称開放電圧値で除して得られる最大直列数を基準にし、最大システム電圧(1000VDC)を超えない直列数でモジュールを接続してください。温度が下がると開放電圧値は上昇しますので、温度変化に伴う開放電圧値の変化も考慮してください。
例:型式JKM190M-72のモジュールを標準状態で使用する場合、開放電圧値が45.2V、許容最大システム電圧が1000Vであるため、モジュールの最大直列数は22となります。
($1000/45.2=22.1$)
- c) 太陽電池モジュールを並列接続する際には、同等の公称最大出力動作電圧値を持つモジュール同士で接続してください。最大ヒューズ定格をモジュールの公称短絡電流値で除し1を加算して得られる最大並列数を基準に接続してください。温度が上がると短絡電流値は上昇しますので、温度変化に伴う短絡電圧値の変化も考慮してください。
例:型式JKM190M-72のモジュールを標準状態で使用する場合、短絡電流値が5.56A、最大ヒューズ定格が10Aであるため、モジュールの最大並列数は2となります。
($10/5.56+1=2.7$)
- d) 太陽光発電システムの設置マニュアルに従い、太陽電池アレイと接続箱を延長ケーブルを使用し接続してください。延長ケーブルに使用するケーブルの銅線の断面積及びコネクタの電流容量は、大電流が発生時の発熱に耐えるように太陽光発電システムの最大短絡電流を十分に許容するものを使用してください。(延長ケーブル1本に対し、ケーブルの銅線の断面積は 4mm^2 、コネクタの電流容量は10A以上のものを推奨します。)ケーブルの使用温度上限値は 85°C 、コネクタの使用温度上限値は 105°C です。
- e) すべてのモジュールフレームと架台は電気設備技術基準に従って接地してください。モジュールフレームの接地穴と架台を使用し、フレームにアース線を接続してください。アース線とフレームの間にステンレス製のスターワッシャを使用するよう注意してください(下図参照)。このワッシャは異種金属同士の接触による腐食を防ぐために使用してください。ネジはしっかり締め付けてください。

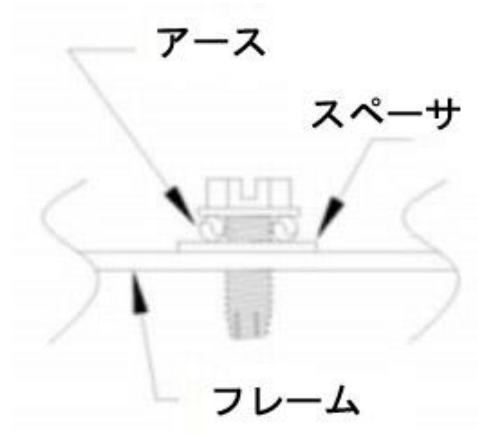


図 5 接地図

- f) 設置する地域及び国の関連法規に従ってください。
- g) 太陽電池モジュールにはバイパスダイオードが組み込まれています。接続に間違いがある場合、バイパスダイオード、ケーブル及び端子ボックスを破壊する恐れがあります。
- h) 下図に示すように、端子ボックスから出るケーブル長は 900mm です。下図のように、配線のレイアウトを設計する際には、この長さを考慮してください。



4. メンテナンスと保守

- a) 太陽電池モジュール前面のカバーガラスに粉塵や鳥の糞などがあると本来の出力性能を発揮できない恐れがありますので、定期的に清潔作業を行ってください。必要な場合（設置現場の条件次第）、乾燥した柔らかい布、必要であれば湿らせたやわらかい布で清掃してください。高ミネラル成分を含む水はカバーガラス表面に付着物を残す恐れがありますのでお奨めできません。
- b) いかなる状況下でも研磨剤を使用しないでください。
- c) 他原因による出力低下がないよう、定期的にモジュール間を接続するコネクタの緩み、接地状態の確認、モジュールのフレームの腐食、漏電などを検査してください。
- d) モジュールと架台間の固定ねじに弛み又は損害があるかチェックし、直ちに調整・修復します。
- e) モジュールに清潔作業を行わない場合、モジュール上に立ったり踏んだりしてはならないです。下図の行為は絶対禁止とします。



5. 電気特性

モジュールの電気性能パラメータは標準的なテスト条件でテストされます。つまり、光強さは 1000W/m²、スペクトルは AM1.5、雰囲気温度は 25°C(77°F)が基本です。モジュールの電圧又は電流値が定格より高いか低いこともあります。太陽光発電システムの他部品の公称電圧、導体公称電流、ヒューズ仕様が太陽光モジュールの出力された制御部品の仕様まで接続すると決めた場合、モジュール上表記された短絡電流及び開放電圧値に係数の 1.25 をかけます。下記の表は太陽電池モジュール製品の STC 条件での電気性能パラメータですが、I_{sc}、V_{oc}、V_{mp} や I_{mp} などモジュールの電気性能パラメータの公称値に±3%の偏差があります。

5.1 JKMxxxM-72 (xxx=190-210) シリーズ太陽電池モジュール電気特性パラメータ

モジュール型式	JKM-190M		JKM-195M		JKM-200M		JKM-205M		JKM-210M	
	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT
公称最大出力 (P _{max})	190W	141W	195W	145W	200W	149W	205W	153W	210W	156W
公称最大出力動作電圧 (V _{mp})	36.6V	34.2V	36.8V	34.2V	36.9V	34.3V	37.2V	34.6V	37.4V	34.8V
公称最大出力動作電流 (I _{mp})	5.19A	4.13A	5.30A	4.23A	5.42A	4.33A	5.51A	4.42A	5.61A	4.48A
公称開放電圧 (V _{oc})	45.2V	42.1V	45.4V	42.2V	45.6V	42.4V	45.9V	42.7V	46.1V	42.9V
公称短絡電流 (I _{sc})	5.56A	4.47A	5.67A	4.56A	5.80A	4.67A	5.90A	4.75A	5.99A	4.82A
最大システム電圧	1000VDC(IEC)									
寸法	1580×808×35mm (62.20×31.81×1.38inch);									
最大直列ヒューズ定格	10A									

5.2 JKMxxxM-96 (xxx=255-275) シリーズ太陽電池モジュール電気特性パラメータ

モジュール型式	JKM-255M		JKM-260M		JKM-265M		JKM-270M		JKM-275M	
条件	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT
公称最大出力 (Pmax)	255W	189W	260W	192W	265W	196W	270W	200W	275W	204W
公称最大出力動作電圧 (Vmp)	50.0V	46.4V	50.5V	46.9V	51.0V	47.3V	51.5V	47.7V	51.9V	48.2V
公称最大出力動作電流 (Imp)	5.10A	4.07A	5.15A	4.09A	5.20A	4.14A	5.24A	4.19A	5.30A	4.23A
公称開放電圧 (Voc)	60.5V	56.1V	61.1V	56.7V	61.7V	57.3V	62.3V	57.7V	62.8V	58.3V
公称短絡電流 (Isc)	5.66A	4.54A	5.72A	4.59A	5.77A	4.63A	5.82A	4.67A	5.84A	4.69A
最大システム電圧	1000VDC(IEC)									
寸法	1575x1082x40mm (61.85x42.63x1.57 inch);									
最大直列ヒューズ定格	15A									

5.3 JKMxxxM-60 (xxx=250-270) シリーズ太陽電池モジュール電気特性パラメータ

モジュール型式	JKM-250M		JKM-255M		JKM-260M		JKM-265M		JKM-270M	
条件	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT
公称最大出力 (Pmax)	250W	185W	255W	189W	260W	193W	265W	197W	270W	201W
公称最大出力動作電圧 (Vmp)	30.6V	28.4V	30.8V	28.6V	30.9V	28.7V	31.2V	29.0V	31.4V	29.3V
公称最大出力動作電流 (Imp)	8.17A	6.51A	8.28A	6.60A	8.42A	6.71A	8.50A	6.78A	8.60A	6.85A
公称開放電圧 (Voc)	37.6V	34.8V	37.8V	35.0V	37.9V	35.1V	38.2V	35.4V	38.4V	35.6V
公称短絡電流 (Isc)	8.70A	7.02A	8.96A	7.21A	9.10A	7.32A	9.19A	7.39A	9.28A	7.45A
最大システム電圧	1000VDC(IEC)									
寸法	1650x992x40mm (65.00x39.05 x1.57 inch)									
最大直列ヒューズ定格	15A									

5.4 JKMxxxP-60 (xxx=250-265) シリーズ太陽電池モジュール電気特性パラメータ

モジュール型式	JKM-250P		JKM-255P		JKM-260P		JKM-265P	
	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT
公称最大出力 (Pmax)	250W	184W	255W	189W	260W	193W	265W	197W
公称最大出力動作電圧 (Vmp)	30.5V	28.0V	30.8V	28.5V	31.1V	28.7V	31.4V	29.0V
公称最大出力動作電流 (Imp)	8.20A	6.56A	8.28A	6.63A	8.37A	6.71A	8.44A	6.78A
公称開放電圧 (Voc)	37.7V	34.9V	38.0V	35.2V	38.1V	35.2V	38.6V	35.3V
公称短絡電流 (Isc)	8.85A	7.21A	8.92A	7.26A	8.98A	7.31A	9.03A	7.36A
最大システム電圧	1000VDC(IEC)							
寸法	1650x992x40 (65.00x39.05 x1.57 inch)							
最大直列ヒューズ定格	15A							

5.5 JKMxxxPP-60 (xxx=255-270) シリーズ太陽電池モジュール電気特性パラメータ

モジュール型式	JKM-255PP		JKM-260PP		JKM-265PP		JKM-270PP	
	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT
公称最大出力 (Pmax)	255W	190W	260W	194W	265W	198W	270W	202W
公称最大出力動作電圧 (Vmp)	30.8V	28.1V	31.1V	28.3V	31.4V	28.7V	31.7V	29.0V
公称最大出力動作電流 (Imp)	8.28A	6.75A	8.37A	6.84A	8.44A	6.91A	8.52A	6.97A
公称開放電圧 (Voc)	38.0V	35.0V	38.1V	35.1V	38.6V	35.3V	38.8V	35.6V
公称短絡電流 (Isc)	8.92A	7.22A	8.98A	7.26A	9.03A	7.31A	9.09A	7.35A
最大システム電圧	1000VDC(IEC)							
寸法	1650x992x40 (65.00x39.05 x1.57 inch)							
最大直列ヒューズ定格	15A							

5.6 JKMxxxM-72 (xxx=295-315) シリーズ太陽電池モジュール電気特性パラメータ

モジュール型式	JKM-295M		JKM-300M		JKM-305M		JKM-310M		JKM-315M	
条件	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT
公称最大出力 (Pmax)	295W	218W	300W	222W	305W	226W	310W	230W	315W	234W
公称最大出力動作電圧 (Vmp)	36.8V	34.8V	37.0V	35.1V	37.2V	35.3V	37.4V	35.5V	37.6V	35.8V
公称最大出力動作電流 (Imp)	8.02A	6.26A	8.11A	6.32A	8.20A	6.39A	8.29A	6.47A	8.38A	6.54A
公称開放電圧 (Voc)	45.3V	42.5V	45.5V	42.8V	45.7V	43.2V	45.9V	43.5V	46.1V	43.9V
公称短絡電流 (Isc)	8.55A	6.90A	8.64A	6.96A	8.72A	7.01A	8.80A	7.06A	8.87A	7.10A
最大システム電圧	1000VDC(IEC)									
寸法	1956x992x40mm (77.01x39.06x1.57 inch)									
最大直列ヒューズ定格	15A									

5.7 JKMXXXP-72 (XXX=290-310) シリーズ太陽電池モジュール電気特性パラメータ

モジュール型式	JKM-290P		JKM-295P		JKM-300P		JKM-305P		JKM-310P	
条件	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT
公称最大出力 (Pmax)	290W	214W	295W	218W	300W	221W	305W	225W	310W	230W
公称最大出力動作電圧 (Vmp)	35.8V	33.2V	36.2V	33.5V	36.6V	33.7V	36.8V	34.0V	37.0V	34.4V
公称最大出力動作電流 (Imp)	8.11A	6.44A	8.15A	6.50A	8.20A	6.56A	8.30A	6.62A	8.38A	6.68A
公称開放電圧 (Voc)	44.9V	41.8V	45.1V	41.9V	45.3V	42.3V	45.6V	42.4V	45.9V	42.7V
公称短絡電流 (Isc)	8.69A	7.03A	8.76A	7.09A	8.84A	7.16A	8.91A	7.21A	8.96A	7.26A
最大システム電圧	1000VDC(IEC)									
寸法	1956x992x40mm (77.01 x 39.06 x 1.57 inch)									
最大直列ヒューズ定格	15A									

5.8 JKMXXXPP-72 (XXX=300-315) シリーズ太陽電池モジュール電気特性パラメータ

モジュール型式	JKM-300PP		JKM-305PP		JKM-310PP		JKM-315PP	
条件	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT	STC	NOCT
公称最大出力 (Pmax)	300W	222W	305W	226W	310W	231W	315W	235W
公称最大出力動作電圧 (Vmp)	36.6V	33.3V	36.8V	33.6V	37.0V	33.9V	37.2V	34.3V
公称最大出力動作電流 (Imp)	8.20A	6.67A	8.30A	6.72A	8.38A	6.81A	8.48A	6.84A
公称開放電圧 (Voc)	45.3V	41.6V	45.6V	42.2V	45.9V	42.7V	46.2V	43.2V
公称短絡電流 (Isc)	8.84A	7.18A	8.91A	7.22A	8.96A	7.26A	9.01A	7.29A
最大システム電圧	1000VDC(IEC)							
寸法	1956x992x40mm (77.01 x 39.06 x1.57 inch)							
最大直列ヒューズ定格	15A							

6. 免責宣言

本ガイドのご利用及びモジュール設置、操作、使用とメンテナンスの環境又は方法が当社の制御範囲外とする場合、これらの設置、操作、使用又はメンテナンスにかかわる操作による損失、損害或いは費用に対して、当社は一切責任を負いません。

モジュール製品の利用による第三者の特許或いはその他権利への侵犯は、当社の責任範囲外とします。お客様は当社の製品をご利用いただくため、いかなる明示・暗黙の特許或いは特許の使用授權を取得するわけではありません。

本ガイドの情報は当社が認可した信頼できる知識と経験に基づいて作成されたものですが、その限りではありません。上記の製品仕様及び関連する提案は明示あるいは暗黙にも関わらず、保証条項にならないため、当社はガイド、PV 製品、仕様或いは製品情報を修正したい場合、早めに知らせる必要はありません。

7. お問い合わせ

JinkoSolar Japan KK

〒104-0033 東京都中央区新川 1 丁目 24 番 12 号 上海国際ビル 4 階

Tel: (+81) 03-6280-3366

Fax: (+81) 03-6280-3563

〒104-0033 大阪府中央区南本町 1 丁目 8 番 14 号 堺筋本町ビル 6 階

Tel: (+81) 06-6125-5553

Fax: (+81) 06-6125-5977

Jinko Solar Co., Ltd. (Shanghai Office)

16F, Building No.2, 428# South Yang Gao Road, Shanghai, China

Postcode: 200127

Tel: (+86) 21-60611781

Fax: (+86) 21-68761115

Jinko Solar Co., Ltd. (Jiangxi Manufacture base)

No.1 Jinko Road, Shangrao Economic Development Zone, Jiangxi Province, China

Postcode: 334100

Tel: (86)-793-8588188

Fax: (86)-793-8461152

Jinko solar Import and Export co., LTD

Xuri District, Shangrao Economic Development Zone, Jiangxi Province, CHINA

Postcode: 334100

Tel: +86-793-8618987

Fax: +86-793-8461152

Customer Service: cs@jinkosolar.com

8. Note
